

[illegible]

A black and white photograph of a group of seven people, four men and three women, posing in front of a building. The building has vertical Japanese text on its wall: '森の民話会' (Mori no Minwa Kai) and '営業中' (Eigyou Chuu). The group consists of a man in a dark jacket and light trousers, a man in a dark jacket and dark trousers, a man in a light-colored jacket and light trousers, a woman in a light-colored dress, a woman in a light-colored jacket and light trousers, a woman in a plaid jacket and light trousers, and a man in a dark jacket and dark trousers. The building has a corrugated metal door on the right and a lattice fence on the left.

↑二本松教会幼稚園の元気な子供
たちが民話を聞きにきました。

鈴木 隆子さん
大玉村玉井字三合目

今年の
ニユー
フェイス

今年からスタッフの仲間入りをして大活躍して下さっている鈴木さん。常に冷静で、お客様がたて込んでもしっかり対応する力には全員が脱帽しています。

でも、そのテレビに映された「森の民話茶屋」の情報が、テレビを見た人々の心に残る内容だったからこそその反響であったのに違いありません。「どこにでもある茶屋では無さそうだ、何かおふくろの味と懐かしい心に会えるかも知れないぞ。行ってみよう。」と思える情報だったのでしょ。実はそれこそが「森の民話茶屋事業」の志なのですから…。

こうして今、「民話」をそれぞれの身の近くに置いて下さる方々が確実に増えています。昔の人が辛い農作業や暮らしの中で育んで来た「民話」の力が見直されてきていることはとても嬉しいことです。

限定
15人

10:00~15:00の間